

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

② 施設・事業所情報

名称：にじいろ保育園 犬蔵	種別：保育所
代表者氏名：園長 野呂 美紀	定員（利用人数）： 75名
所在地：〒216-0011 神奈川県川崎市宮前区犬蔵2-24-10	
TEL：044-982-3144	ホームページ： https://www.like-kn.co.jp/academy/establishment/nijiro/inukura/index.html
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2015年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ライクアカデミー株式会社	
職員数	常勤職員： 20名 非常勤職員： 3名
専門職員	（専門職の名称）
	看護師： 1名 保育士： 19名
	栄養士： 2名 調理師： 1名
施設・設備 の概要	（居室数） 10室
	（設備等）

② 理念・基本方針

- ・こども理念 「のびやかに育て だいちの芽」
- ・保育方針
- ・みとめ愛・みつめ愛・ひびき愛 信頼 安定 共感
- ・陽だまりのような保育園
- ・地域と共に育つ保育園
- ・子どもと共に輝いていける保育園

④ 施設・事業所の特徴的な取組

・本社の保育理念に基づき陽だまりのような環境作りを目指しています。子どもたちはもちろん保護者の方々、日々大半を共に過ごす職員、皆さんにとっての家のような温かい環境であり絆を持てるように保育園の存在価値を大切にしています。職員一人一人がのびのびと保育に従事できる良い職場作りと保育士として、また社会人として日々成長出来るような仕事の仕組みを作り、役割を明確にしています。行事や日々の保育が子どもたちと共に喜び楽しみを感じながら過ごして欲しいと思っています。その成果もあり保護者とのコミュニケーションも上手く図れるようになり、職員も明るく前向きに自信にも繋がっているようです

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2020年6月17日（契約日） ～ 2021年3月12日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

・子どもの情報を共有し一人ひとりに寄り添う保育が行われている

保育に必要な子どもの情報共有の場として、昼礼や職員会議を重視しており、クラスを超えて子どもの一人ひとりの状況を把握し保育にあたるように取り組んでいる。保護者アンケートにおいても「クラスにかかわらず、職員みんなで見てくれているので、安心感がある」などの声があり、一人ひとりに寄り添った保育が実践されていることがうかがえる。子どもに対して、集団ではなく一人ひとりの良いところを大切に、笑顔で帰れるようにしたいという職員の思いが反映されている。

・職員がチームワークよく保育できるように取り組んでいる

園長は職員への日々の声掛けを大切にしている。働きやすい職場であることが、子どもへの安定した関わりと保育の提供にとって重要であると考えており、すべての職員と毎日会話することを大切に、良好な関係づくりに取り組んでいる。保護者からも「職員同士の仲が良さそうな雰囲気」「経営層にも話しかけやすい雰囲気が良い」との意見が聞かれており、取り組みは保護者にも伝わっていることがうかがえる。

・園内研修に力を入れ、職員一人ひとりのスキルアップを進めている

職員一人ひとりの得手不得手をそれぞれが見つけ、園内研修のテーマとしている。得意なことは伸ばし、不得手なことは職員同士助け合い協力していくことを目指しテーマを決めて進めており、一人ひとりが様々なスキルアップに向けて取り組んでいる。

◇改善を求められる点

・中長期計画、事業計画をより実践的に活用することが望まれる

法人共通の様式を使用して中長期計画、事業計画を策定しており、研修に関する項目については全職員で共有し取り組むことができている。中長期計画は事務室に掲示して職員の目にも触れるようにしているが、さらに計画の達成度を測る具体的な指標を定めて、計画の推進を可視化できるよう取り組むことも望まれる。職員間での共有や進捗状況の達成度の理解に加え、保護者へもわかりやすく伝え、実効性のある計画として活用することを検討されたい。

・コロナ禍における行事や地域との関わりなどについて、引き続き検討を重ねている

今年度は、コロナ禍にあり、保護者参加の行事をはじめとし地域との関わりなどに制限が設けられてしまい、計画通りに実施できないことや、内容の変更などが求められている。制限のある中でも実施できる方法や内容については、職員がアイデアを出し合うことに力を入れているが、さらに工夫できることもあっており、引き続き検討を重ねている。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審し保育内容・人材の育成・保護者対応など改めて職員と振りかえることができました。

改善項目が明確になり課題が具体的に見出せたことによって職員と共に改善に向けて話し合いの場を設けています。

特にコロナ禍における行事や地域とのつながりについては発言しやすいようにクラスごとに意見を出し合い一人ひとりの声を聞きながら改善に向けて取り組んでいます。

共通項目では、職員と点検を行いどのように改善したら良いかなど、具体的に頂いたアドバイスを参考に話し合っています。

⑧第三者評価結果 別紙2のとおり